

港町ヨコハマの運河の風情を今に伝える近代土木遺産～堀割川～（神奈川県横浜市）



【いい川情報(私のまちのいい川自慢、見どころ 等)】

明治初期に開削し、関東大震災後の復興事業により石積護岸で復旧された堀割川。横浜の水運、治水対策等に大きな役割を果たした堀割川は、今もなお当時の面影を偲ばせる石積護岸等が残されており、平成22年に土木学会選奨土木遺産の認定を受けました。
この堀割川を広く市民に周知し、さらなる魅力づくりを行うため、平成17年に地域住民主体の「堀割川魅力づくり実行委員会」が発足し、現在も精力的に活動を行っています。写真は、イベント「堀割川の日」のボート乗船体験の様子です。

【応募理由】

横浜市の誇りである堀割川の魅力を、より広く、多くの方々に知ってもらい、もって市民の地域への愛着が増すこと、また、今後の魅力づくり活動へつながることを期待して、応募します。

【撮影者、撮影場所、時期、時間 等】

横浜市磯子区区政推進課 撮影
神奈川県横浜市磯子区 八幡橋より（堀割川）
平成25年8月 日中

【問い合わせ先】

横浜市磯子区区政推進課企画調整係
電話：045-750-2332